

いちき串木野市地域学校協働活動

# 学校応援団だより

～できることを できるときに できるところから～ No. 4-12(208)

＝みんなで支える学校 みんなで育てる学校＝ 令和4年12月20日

いちき串木野市地域学校協働活動事業本部

冬の始まりを告げる、駅伝やマラソンの季節となりました。今回は、ボランティアの方に交通整理をして頂いた、串木野中学校の校内駅伝大会と串木野西中学校の持久走大会についてお知らせします。タスキを繋ぎ、ロードを駆け抜けた生徒の様子をまとめました。

串木野中学校では、11月24日に全学年が参加し駅伝を行いました。選手がタイムロスなく、安全に走れるよう、道路の要所、要所に6名のボランティアの方と学校スタッフの方が立って、車を誘導しました。

駅伝は、学校周りの周回コースで行われ、一人約1kmを走り、タスキでつなぎました。串中は各学年3クラスがあり、競技は1クラスを2つに分け、18チームで競いました。

開会式後、ウォーミングアップし、校長先生のピストルの合図でスタートしました。

校内や沿道から応援があり、保護者から、名指して熱狂的声援が送られると、「恥ずかしそうにする生徒」、「ガッツポーズをとる生徒」、「手を振る生徒」、まじまじに反応しました。

3年生は部活がなくなり、やや運動不足気味で成績が心配されましたが、みごと優勝し、面目を保ちました。

生徒は、全員最後まで走りとおすことができました。走り終わった後は、お互いに健闘を称え、クラスの団結を図ることができました。

駅伝大会は、ボランティアの方の支援もあり、しっかりしたバックアップ体制で行われ、スムーズな大会となりました。



あと、頼んだぞ！（串木野中）



三叉路の誘導、難しい！（串木野中）



さあ、デッドヒート！（串木野中）

串木野西中学校では、12月10日に4名のボランティアに協力して頂き、持久走大会が開催されました。「皆で頑張る」、「自己タイムの更新」を目標に、女子51名、男子42名が参加しました。

個人と学年別で競われ、各自のタイムを合計して、順位を決めます。校庭からスタートし、学校北側を走るコースで行われ、女子2.5km、男子3.5kmを走りました。

競技事項の説明後、ウォーミングアップし、女子からスタートしました。校長先生のピストルの合図で、一斉に走りだしました。

ボランティア、保護者、学校スタッフの方々が交差点に立ち、車を誘導されました。沿道からは、「ほれ、走れ!」、「行け!」、「後ろは、来んぞ!」、「いけるよ、いけるよ!」、「ファイト!」など、熱い声援が送られました。

体育授業で実際のコースを試走したこともあり、全員が完走できました。個人の部の優勝は男子2年生、女子1年生でした。クラスマッチでは3年生が、栄えある優勝に輝きました。

生徒は、走り終わった達成感と満足感に浸りました。一方、「坂がきつかった」、「もう、走れない無理」との悲鳴の声もありました。

学級の名誉と意地をかけ、羽島路を走り抜けたきらめきが印象深い、一日でした。

串木野西中の周りは、道路が複雑に交差し、交通量が多く危険な箇所があります。競技中も誘導を無視して、突っ込んでくる車もありました。周辺を熟知しているボランティアの方の交通誘導が大変、有難いでした。



さあ、行くぞ! (串木野西中)



ここは力を温存! (串木野西中)



ここを曲がると、ゴール! (串木野西中)

連絡先=市来庁舎3階 市教育委員会社会教育課  
(Tel 21-5128) (FAX 36-5044) / ご意見・質問・相談もどうぞ  
統括コーディネーター (串木野地域 濱田俊浩) (市来・生福地域 有元 操)